

#### (4) そのほかの主な取り組み

### 福祉・保健予防の取り組み

#### インフルエンザ予防接種推進事業

⇒ 5,000千円

(担当:保健介護課)

インフルエンザ予防接種への関心を高め、予防接種を広く普及させることを目的として平成19年度から平成21年度までの間、0歳から65歳未満の市民を対象として、予防接種費用の一部を補助します。なお、65歳以上の方については、これまでどおり1,000円で予防接種を受けることができます。

#### 障害者等地域生活支援事業

拡充

⇒ 87,235千円

(担当:福祉課)

障害のある方が、能力や適性に応じて、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、市が主体となって地域の特性や利用者の状況に柔軟に対応した事業に効果的・効率的に取り組めます。特に移動支援として平成21年度は人工透析治療を受けている方の福祉タクシー券の交付枚数を年間48枚から60枚に拡充します。

## 予防推進事業

⇨ 63,858千円

(担当:保健介護課)

<p>発病や重症化を予防することは、市民の生命や、健康で自立した生活を維持するために大変重要であり、また医療費の抑制にもつながることから、様々な疾病やけがなどへの予防の取り組みを強化していきます。</p>		
<p><b>健康診査(一般健診, 肝炎ウイルス検診, がん検診)</b></p>	<p>12,342千円</p>	<p>がんをはじめとする疾病などの早期発見・早期治療を行い、市民の健康を促進するため、健康診査の充実を図ります。一般健診は、特定健康診査の対象とならない75歳以上の市民などに行います。</p>
<p><b>【国民健康保険特別会計】 特定健康診査・特定保健指導</b></p>	<p>13,751千円</p>	<p>40歳～74歳の国民健康保険被保険者に対して、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健診及び保健指導を実施し、生活習慣病の予防、改善を図ります。</p>
<p><b>予防接種事業</b></p>	<p>35,369千円</p>	<p>麻しん風しんや結核、ポリオ、インフルエンザなど、感染の恐れがある疾病の発生や蔓延を予防するために予防接種を行います。</p>
<p><b>健康相談事業</b></p>	<p>160千円</p>	<p>健康診査の事後措置として、保健師や栄養士による個別相談を行い、病気の発生や重症化の予防を図ります。</p>
<p><b>訪問指導事業</b></p>	<p>87千円</p>	<p>保健師などによる家庭への訪問指導を行い、健康に関する問題を総合的に把握し、生活改善などの必要な指導を行うことで、疾病の予防を図ります。</p>
<p><b>在宅寝たきり高齢者等訪問歯科診療促進事業</b></p>	<p>1,845千円</p>	<p>高齢者などで寝たきりの方にとっては、食事を上手に食べられる(噛める)ことが栄養面で身体機能の維持に大きく影響することから、歯科医師による訪問歯科健康診査や、歯科衛生士による口腔ケアなどを行い、全身状態の改善や生活自立の向上を図ります。</p>
<p><b>健康教育事業</b></p>	<p>304千円</p>	<p>生活習慣病などの疾病を予防するため、講座や講演会、パンフレット配布などによる啓発を通じて、健康に関する正しい知識の普及を図ります。</p>

## 医療・介護予防一体推進事業

⇒ 27,773千円

(担当:保健介護課)

<p>発病の予防や健康増進の取り組みと介護予防の取り組みを、様々なプログラムを通じて一体的に行うことにより、介護が必要な方の自立支援を強化するとともに、健康的な市民生活の維持・促進につなげます。</p>		
<b>【国民健康保険特別会計】 ヘルス・アップ事業</b>	4,343千円	自主性を尊重しながら参加者個々のプログラムを作成し、生活習慣改善の努力を「支援」します。
<b>【介護保険特別会計】 介護予防事業</b>	23,430千円	筋力トレーニングや栄養指導などの介護予防に重点を置くことで、介護が必要な状態になることを防ぎ、できる限り自立した生活が送れるよう支援します。

【介護保険特別会計】

## 見守りネットワーク(緊急通報体制整備)事業

⇒ 10,670千円

(担当:保健介護課)

<p>一人暮らしの高齢者や重度身体障害者などの自宅に緊急ボタンを設置し、サポートセンターへの緊急時の通報のほか、健康、医療、日常相談を24時間体制で行うとともに、月1回の声かけを行っています。また、台風などの災害時の安否確認にも活用しています。</p>
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【介護保険特別会計】

## 地域密着型サービス事業

⇒ 203,261千円

(担当:保健介護課)

<p>介護が必要な方がなじみの地域で生活できるようなサービスを提供します。基本的に大竹市民のみが利用可能な介護保険の対象施設で行われるサービスです。</p>
--------------------------------------------------------------------------------

【介護保険特別会計】

## 地域包括支援センター運営事業

⇒ 24,314千円

(担当:保健介護課)

<p>地域の高齢者に対して、介護が必要な状態にならないよう介護予防マネジメントを行ったり、介護保険外のサービスを含む高齢者や家族への総合的な相談・支援を行ったり、被保険者の高齢者の虐待防止などの権利擁護を行うほか、ケアマネジャーへの支援などを行います。 (※「各施設のご案内」をご覧ください)</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 安全・安心のための取り組み

### 防災行政無線整備事業

⇒ 341,793千円

(担当:総務課)

平成21年度中に、放送機能の充実した60MHz帯デジタル同報防災行政無線を整備し、市民への迅速な緊急情報の提供を図ります。

### 外灯整備事業

新

⇒ 10,000千円

(担当:土木課)

交通事故の防止や地域の安全を図るため、駐留軍等の再編交付金を活用して外灯を整備します。

### 急傾斜地崩かい対策事業

⇒ 24,500千円

(担当:土木課)

平成21年度は、阿多田地区、後原地区の危険箇所指定区域について、宅地背面の崖面・山腹法面の防護や待受擁壁、落石防護柵などの施設を設置及び測量を行います。市民の生命・財産を災害から守り、安全で住みやすい生活環境の構築を図ります。(※「平成21年度生活環境整備実施MAP」をご覧ください)

### 阿多田地区救急搬送事

新

⇒ 200千円

(担当:消防本部)

消防による救急搬送が困難な阿多田地区において、救急搬送が必要と認められる場合に船舶による救急搬送を行います。

### 耐震改修促進事業

新

⇒ 4,640千円

(担当:都市計画課)

地震発生時における建築物の倒壊による被害から市民の生命、身体及び財産を保護するため、市内の住宅・建築物の耐震化の目標を設定し、住宅・建築物の耐震診断及び耐震改修を計画的に促進するための基本的な枠組みとなる「耐震改修計画」を策定します。

## 生活環境向上の取り組み

### 市道改良事業

⇨ 62,328千円

(担当:土木課)

<p>交通の安全と道路環境の整備を図るため、市内各地の市道について補修・改良などを行います。本年度は下記の路線について実施します。(※「平成21年度生活環境整備実施MAP」をご覧ください)</p>		
西栄南栄2号線	8,500千円	国道西栄2丁目交差点から鼻操南蛮樋までの工事延長約120mの区間について路面の舗装改良を行います。
新町17号線	5,400千円	交通安全のため交差点を改良します。
新町元町1号線	16,500千円	元町2丁目(旧二葉保育所付近)から中市堰に向けて工事延長約300mの区間について側溝の改良を行います。
青木線	54,000千円	車両の離合を円滑にし、歩行者の安全を確保するための道路改良に必要な用地買収とこれに係る建物補償を行います。
東栄2号線	5,500千円	さかえ公園北側の雨水幹線整備工事に併せて約120mについて道路改良を行います。
後原1号線	3,000千円	台風時等で浸水の危険性のある区間約100mについて、盛土による道路改良を行います。
測量設計等委託料	3,000千円	市道改良等に必要の測量及び設計を行います。

### 駅小島新開線他2路線(大竹駅東口広場)整備事業

⇨ 271,826千円

(担当:都市計画課)

JR山陽本線で分断されている中心市街地を跨線橋の自由通路で東西間を結び、さらに駅東口側に駅前広場を整備をする計画です。平成21年度は駅前広場整備に向けて用地買収などを行います。(※「平成21年度生活環境整備実施MAP」をご覧ください)

## 入川水路環境整備事業

⇒ 12,000千円

(担当:土木課)

改修が必要な水路について、浚渫及び底張り工事を行うことで、水路機能の向上を図ります。平成21年度は20年度に引き続き入川水路の浚渫及び底張り工事を行う予定です。(※31ページの「平成21年度生活環境整備実施MAP」をご覧ください)

## ひろしまの森づくり事

⇒ 6,950千円

(担当:地域振興課)

森林の有する公益的な機能を持続的に発揮させるため、平成19年4月から広島県が導入した「ひろしまの森づくり県民税」を財源として、県民全体として森林を守り育てる事業を推進します。

## 消費生活相談業務(大竹市消費生活センター)

⇒ 900千円

(担当:地域振興課)

増加する架空請求、訪問販売、インターネット販売上でのトラブル、クーリングオフ相談など、専門相談員が消費生活に関する相談に応じるとともに、消費生活問題の啓発・PRを行い、トラブルを未然に防ぐよう努めます。(※「各施設のご案内」をご覧ください)

## 環境基本計画策定事業

新

⇒ 3,000千円

(担当:環境整備課)

自然環境や生活環境などを保全し、将来の世代に良好な環境を継承するため、環境基本計画を平成21・22年度の2年間で策定します。本市の環境課題を抽出・分析し、中長期的な視点で、環境の保全と創造のための施策を総合的かつ計画的に展開するための計画となります。

## 財政健全化の取り組み

### 地方債繰上償還

⇒ 33,000千円

(担当:企画財政課)

将来の負担を軽減するために過去に借入を行った地方債の一部を繰上償還します。

### 土地造成支援事業

⇒ 325,440千円

(担当:企画財政課)

大竹工業団地に立地した工場に賦課される固定資産税額に相当する額の26.5%と従来支援分(95,800千円)を大願寺地区土地造成事業の円滑な推進のため土地造成特別会計へ繰り出します。

### 土地開発公社経営健全化対策

⇒ 22,247千円

(担当:監理課)

土地開発公社が保有する土地の簿価上昇緩和のため、債務保証対象土地等に係る当該年度分の借入金の利子補給を行います。

### 政務調査費の減額

⇒ 864千円

(担当:議会事務局)

本市の厳しい財政状況を考慮し、市議会議員全員の申し合わせにより本年度の政務調査費の25%の請求を自粛します。